

編集後記

医師不在の地域では経験を積んだ訪問看護師が重宝されますが、実は理学療法士も経験豊富な人材が求められています。「維持期」とは、あくまでも発症してから病期別分類であり、その対象者が安定しているという意味ではありません。予防と急性期と慢性期が混在し、患者を取り巻くさまざまな要素を踏まえて総合的に考え、その判断に基づいて理学療法を提供する必要があります。場合によっては中心的な立場に置かれ、他職種にアドバイスすることも多く、簡単ではありません。

今回の特集は「住まいとくらし—理学療法士の環境づくり」であり、主に地域で活躍する先生方の取り組みです。一見すると理学療法とかけ離れているように見えるこれらの取り組みが、実はきわめて理学療法的な発想から生まれているという点に着目してお読みください。桑山論文では、脳卒中患者が自宅で新たな生活をスタートする際に、理学療法士が本人や家族に寄り添い、身体だけでなく心の動きに合わせている様子もあり……。そこに専門性を感じます。佐藤論文では老々介護の要介護高齢者の生活の様子が紹介されています。一口に「退院支援」と言っても、よりよい生活に行き着くためには、多くの人間が繰り返し、かつ長きにわたってかかわる必要があるとわかります。優しくなければ続きません。延本論文からは、脊髄損傷者の心身機能を十分に把握している理学療法士だからこその細やかな支援が伝わります。中村論文からは、重症児デイサービスの管理者という立場から、障害児の心身だけでなく、家族とのかかわり、さまざまな社会背景など、すべてを包み込んで子どもたちの成長を見届けている様子が伺え、感銘を受けます。白銀論文では、理学療法士の役割について、住宅改修や福祉用具の導入提案だけでなく、制度を横断的に活用する際の「調整役」として……。という言葉が新鮮に感じられました。城岡論文では、障害者や高齢者の生活は住まいだけでなく町ぐるみで考えるもの、ということを経験を踏まえ、より具体的にお書きいただきました。

急性期での経験が豊富な理学療法士が地域に出れば、初めは戸惑っても、必ず活躍することでしょう。地域で活躍した理学療法士が急性期で働けば、慣れるまで時間はかかりますが、よい仕事をするでしょう。急性期と地域が似ているところは、対象者を幅広く捉えるところでしょうか。半径が違いますが……。

(金谷さとみ)

編集顧問

安藤徳彦 上田 敏
大川弥生 高橋正明
鶴見隆正 奈良 勲
福屋靖子 吉尾雅春

編集委員

網本 和 内山 靖
加藤 浩 金谷さとみ
白谷智子 高橋哲也
永富史子 福井 勉
村永信吾 横田一彦

編集同人

石田水里 上西啓裕
大場みゆき 神谷健太郎
甲田宗嗣 河野礼治
小塚直樹 酒井桂太
佐藤房郎 瀬崎 学
塚田鉄平 塚本利昭
中林美代子 中村春基
野添匡史 日野 工
平川善之 平野明日香
深浦順一 星 文彦
増田知子 諸橋 勇
八木麻衣子 山本綾子

理学療法ジャーナル 第56巻 第8号

2022年8月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 1,980円(本体1,800円+税10%)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5704
(担当: 高橋・伍井・川上・前野)
販売・PR部直通 (03) 3817-5650
FAX (03) 3815-7802
E-mail ptj@igaku-shoin.co.jp
Web https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/551
デザイン Highcolor (三宮暁子)
印刷所 三報社印刷(株)
広告・別刷 (株)医学書院 ☎ (03) 3817-5696

2022年 年間購読料(12冊, 税込, 送料弊社負担)

▶ 冊子版 21,912円 ▶ 冊子+電子版/個人 25,212円
▶ 電子版/個人 21,912円
▶ 冊子版/学生割引 17,556円 ▶ 冊子+電子版/学生割引 20,856円
▶ 電子版/学生割引 17,556円

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2022, Printed in Japan

• 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有しています。

• 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

• **icopy** 出版者著作権管理機構委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@icopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「理学療法ジャーナル」は、株式会社医学書院の登録商標です。